

Webex

サービスプロバイダーとの提携

Contents

主な機能.....	3
Webex の要件	7
機能と言語のサポート	8
シスコの環境維持への取り組み	9
Cisco Capital	9

ビジネス上のコミュニケーションが容易化しようとしています。

シスコは、グローバルなサービスプロバイダーのパートナーと連携して完全に統合されたコラボレーションエクスペリエンスを提供し、サービスプロバイダーから提供されるクラウドコールと Webex の高度なメッセージおよびミーティング機能を 1 つのアプリ内に統合できます。

Webex® は、どのデバイスからも発信、メッセージ、およびミーティングできるコラボレーションクラウドベースのサービスです。これには、HD ビデオ、音声、メッセージ、ファイル共有、画面共有、およびミーティングができる 1 つの簡単で安全なアプリケーションが含まれます。このアプリケーションは、ワークフローを簡素化するために使用する他のツールと統合できます。

Webex は、自宅でも、出先でも、会議室でも、人を集めて優れた仕事ができるようにします。ビジネス課題の解決、関係の強化、生産性向上ツールとの統合によりプロジェクトを完了します。Webex には、業務を進めるために必要なコラボレーションツールがあります。

Webex **はいつでもどこでも、あなたのチーム、あなたの顧客、そしてあなたの仕事をつなげます。** コール、メッセージ、ミーティング、共有。すべての操作を特定のスペースから直接実行します。

- **どのデバイスでも**：Webex は PC、Mac、iOS および Android のタブレットやスマートフォンなど、どのデバイスでも動作し、どのように働くかのオプションを提供します。
- **いつでもオン**：常設のスペースにより、コンテンツを見失うことはありません。詳細フィルタを使用すると、ユーザ、スペース、メッセージ、ファイルをまたがって検索し、必要な情報をすばやく検索できます。
- **いつでもセキュア**：Webex はエンドツーエンドの暗号化により、情報を安全かつセキュアに保ちます。

主な機能

Webex は、職場でのコミュニケーションに関する最も一般的なシナリオ（コール、メッセージ、ミーティング）の 3 つを強化し、すべての作業ストリームを 1 つのアプリでまとめます。このコラボレーション アプリを使用して、社外の誰とでも安全で信頼性の高いコラボレーションを容易にできます。

Cloud Calling

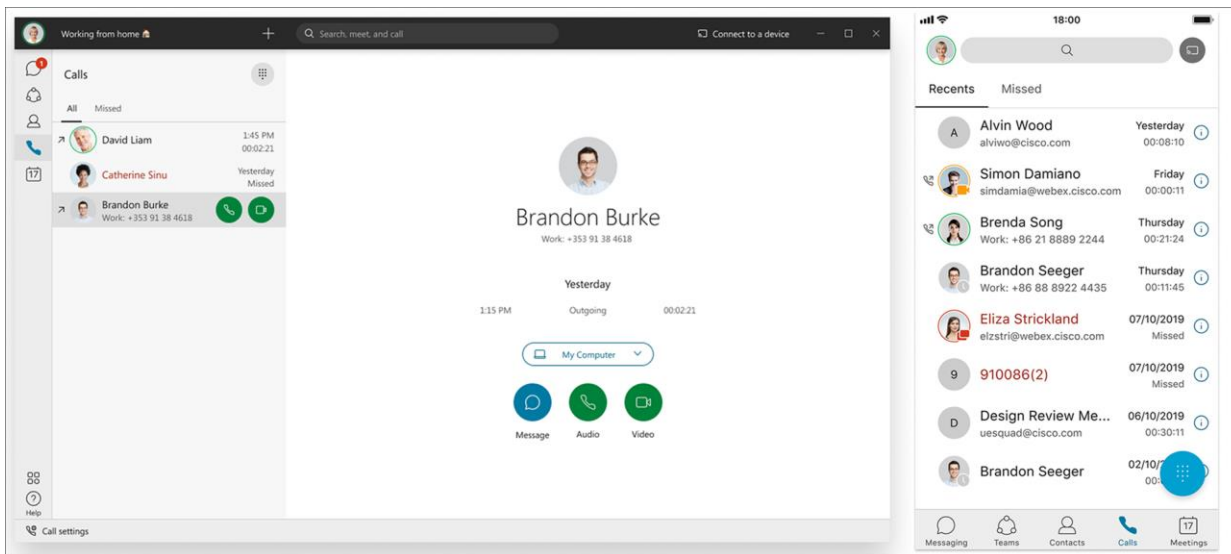


図 1.

デスクトップおよびモバイルで必要なすべての通話機能を Webex で

- **シングルナンバーリーチ**：公開した 1 つのビジネス電話番号へのすべてのビジネスコールの着信を、デスクトップ、タブレット、スマートフォンのデバイスなど自分の選択した端末で受けることができます。
- **Wi-Fi 通話**：ビジネス電話番号を使用した発着信を、モバイルアプリから Voice over IP (VoIP) および携帯電話ネットワークを用いて利用することができます。
- **VoIP コール**：ローミング中に VoIP を使用してビジネスコールを発信および受信し、高いローミング料金を回避します。
- **VoIP ハンドオーバー**：Wi-Fi から LTE へのデータネットワーク間を移動する間、VoIP 通話を自動的に維持します。
- **複数のコール**：2 つのコールを同時に処理し、3 者間会話に統合する場合でも使用可能です。
- **HD ビデオ**：音声通話をビデオ通話にしたいときに、高画質ビデオとワイドバンド音声コーデックを使用します。
- **社内ディレクトリ**：社内ディレクトリに簡単にアクセスでき、どのデバイスからでも簡単に検索して、数秒で同僚を検索できます。
- **コールプル**：対応中のコールを中断することなく、アクティブコールをデスクトップからモバイルにシームレスに移動したり、1 クリックで元に戻せます。

Webex 内でサポートされるコール機能の詳細については、[Webex ヘルプ センターを参照](#)してください。

メッセージング

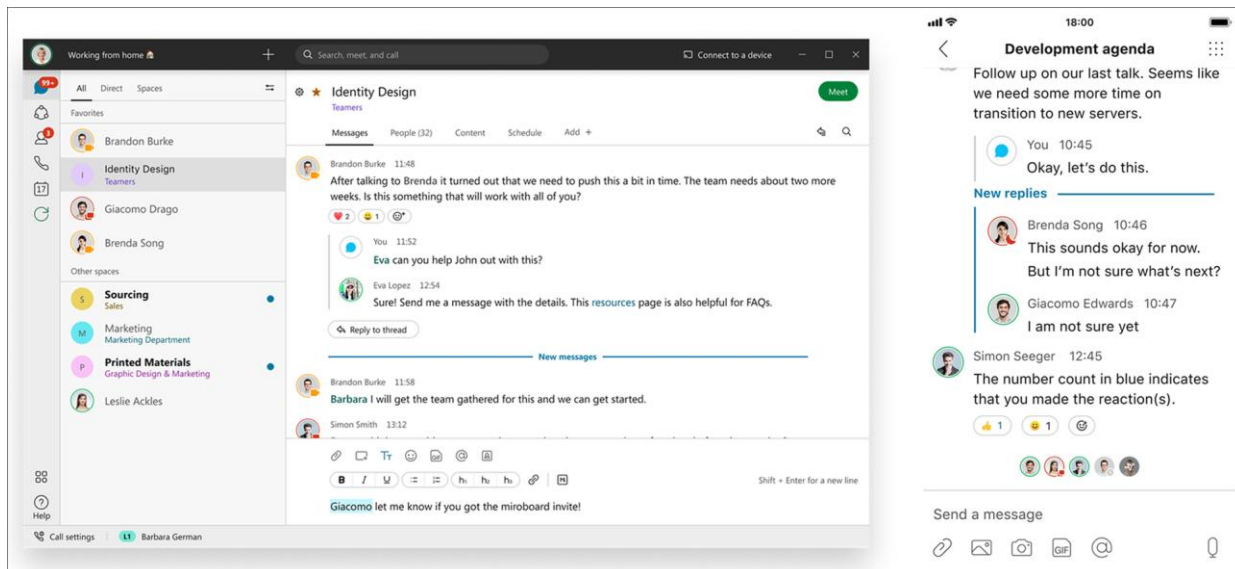


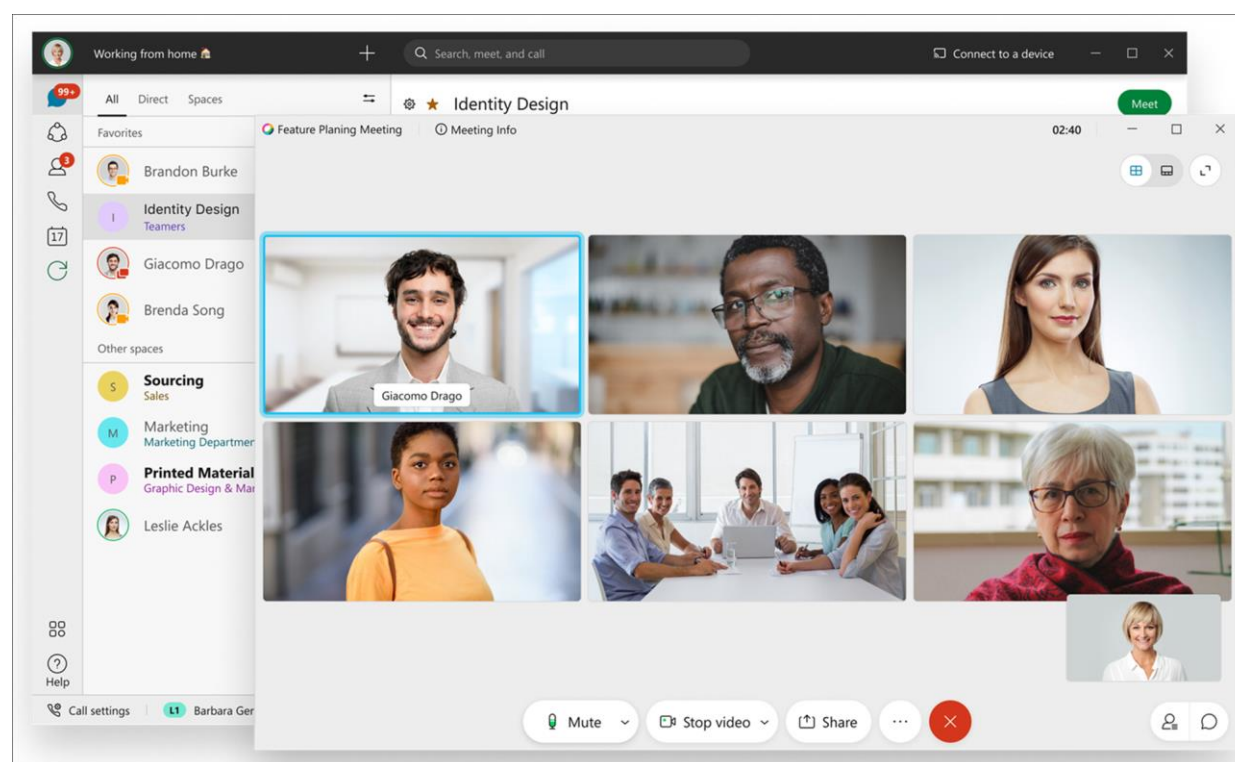
図 2.

1 対 1 またはグループと簡単に接続

- **直接チャットやグループチャット**：編集、削除、転送、バックアップ用のフラグ、見積もり、アニメーション反応、およびスレッド処理など、チャットメッセージに柔軟に対応できます。
- **メッセージ機能**：メッセージとファイル共有をコンテンツとワークフローに統合します。
- **履歴**：すべての情報がスペースに保存されますので、チャットやコンテンツを見失うこともありません。すべて安全にアーカイブすることができます。
- **通知**：重要な更新を見失わずに作業で気が散るのを最小限に抑えるため、通知をカスタマイズすることで、重要なメッセージに関するアラートのみを受信できるようにします。
- **プレゼンスステータス**：スマートプレゼンスにより、同僚がいつアクティブなのかを知ることができるため、同僚の状態を推測することなく、コミュニケーションが可能になります。
- **オフラインモード**：データネットワークに接続できないときにメッセージを確認し、音声メールを聞いて、いつでも生産性を維持できます。
- **外部コラボレーション**：外部のメンバーをスペースに直接追加する、または他の XMPP アプリケーションと連携することで、社外のユーザとコラボレーションできます。

Webex で利用可能なメッセージ機能の詳細については、[Webex ヘルプセンターを参照](#)してください。

会議



- **スペースミーティング**：1回のクリックで、ミーティングのスケジュールを設定したり、スペースのすべての人とアドホックミーティングを開始できます。さらに、スペースに参加している人は誰でもミーティングを始したり、誰でもホストになることができます。

- **パーソナル会議室***：HD 音声、ビデオ、メッセージ、画面共有を利用でき、自分用の特定の番号を持ったプライベートで安全なオンライン会議室を利用することができます。
- **画面共有**：追加のダウンロードや Web コラボレーション アプリケーションの分離を行わずに、画面全体または特定のアプリまたは資料を共有できます。共有はデスクトップから行うことができ、デスクトップ、タブレット、スマートフォンから誰でも確認できます。全画面で表示したり、拡大または縮小して表示することができます。
- **会議中のチャット**：会議中にデスクトップやモバイルの参加者がチャットを行い、会議の成果を高めることができます。
- **ゲストコラボレーション**：マルチメディアコラボレーションのセッションに外部のユーザを招待します。
- **録音***：出席できない人や、話し合った情報を参照したい人のために会議を録音します。レコーディングは個人またはグループのスペースに保存し、あとで確認するのに便利です。
- **プレゼンター制御***：会議のさまざまな側面を制御し、会議の管理側を管理します。
- インテリジェントな Webex デバイスとの接続
 - **コンテンツをワイヤレスで共有します**。Cisco Webex Board、デスク、または会議室デバイスに接続すると、Webex アプリからの通話または会議に参加していないときに、ワイヤレスでコンテンツを共有できます。
 - Webex Room **デバイスに参加します**。また、特定のデバイスを検索したり、デバイスを使用してミーティングに参加したり、コールを発信したりすることができます。また、共有コンテンツの音声またはビデオを最適化することもできます。

*詳細なパッケージ要件が適用されます。詳細に関する問い合わせ先

Webex で利用可能なミーティング機能の詳細については、[Webex ヘルプ センターを参照](#)してください。

インテリジェントなコラボレーション

- **スペース**：チーム、顧客、ワークフローをまとめる専用スペースを作成します。重要な生産性アプリケーションに統合を追加することで、常に内情に通じているようにします。
- **モデレータコントロール**：特定のスペースに参加する人を制御します。スペースにユーザを追加できるのはユーザのみです。また、ユーザのメッセージやファイルを削除できるなどの他の権限を取得できます。
- **ファイル共有**：同僚やチーム全体でファイルをドラッグアンドドロップするだけで、チーム全体でファイルを保存できます。ファイルはきちんと整理され、検索可能な状態で保存されています。SharePoint や Box などのキーコンテンツ管理アプリと統合して、Webex スペース内から直接ドキュメントに取り組みます。
- **ホワイトボード**：簡単なスケッチで言葉よりもアイデアを良く説明します。Webex では、ホワイトボードを作成し、その上に描画してアイデアを共有することができます。作業中に変更が自動的に保存されます。
- **詳細検索**：スペース、人、メッセージ、ファイルにまたがって簡単に検索し、必要な情報を検索できます。
- **意識がそれることを軽減**：Webex はノイズの除去と音声の強化により、ノイズにより意識が逸れるのを軽減します。
- **アプリケーション統合**：チャット中に同僚やグループと共有する内容（電子メール メッセージや他のビジネスアプリケーションのファイルなど）は、いつでも利用できます。Webex は、Office 365、G-Suite、Salesforce、その他の人気のあるアプリケーションに事前統合されています。完全なリストについては、Webex アプリハブを確認してください。

Webex で利用可能な最新のチーム コラボレーション機能の詳細については、[Webex ヘルプ センターを参照](#)してください。

Webex の要件

Webex のシステム要件

Webex は、Windows、Mac、iPhone、iPad、Android、および Web 特定のバージョンでサポートされています。

これらのシステム要件を確認して、コンピュータ上で、モバイルデバイスで、または Web ブラウザ上で Webex を使用できることを確認してください。

Apple ベータソフトウェア、Windows Insider Program、Google Android ベータ、その他の同様のプログラムなど、プレリリースプログラムや初期リリースプログラムでの Webex 使用はサポートされていないことに注意してください。

Webex アプリのパフォーマンスは、他の要因によっても影響を受ける可能性があります。たとえば、ネットワーク接続やデバイス上の他のアプリケーションがパフォーマンスに影響を与える可能性があります。

- Windows PC で推奨されている最小システム要件

これらの要件は継続的にレビューされており、改訂される場合があります。

- Windows 7 サービスパック 1 以降は、ドライバが最新の情報を提供しているか確認してください。
一部のグラフィック製品の最新ドライバの詳細については、以下を参照してください。

- [AND グラフィック製品に対応した最新の製品を検索する方法](#)

- [NVIDIA ドライバのダウンロード](#)

- [グラフィックライバ用 Intel のダウンロード](#)

- Intel Core2 Duo CPU 2. XX GHz または AMD プロセッサ (2 GB の RAM を推奨)

- Mac の場合は、最小のシステム要件をお勧めします。

これらの要件は継続的にレビューされており、改訂される場合があります。

- MacOS 10.12 以降の、[サポート対象の Mac](#)

- Intel CPI-C ベース (RAM の最低推奨)

- iPhone および iPad の場合、iOS 12.0 以降、iPadOS 13.1 以降

- Android スマートフォンの場合、Nougat 7.0 以降 (2 GB の RAM が必要)

- Web の場合、これらのブラウザのうちの 1 つの最後の 2 つのメジャーリリースである Google Chrome、Mozilla Firefox、Apple Safari、Windows、Mac、または Linux を実行しているコンピューター上の Microsoft Edge。

発信機能および会議機能は、Firefox、Chrome、Safari を使用している Web アプリ向けの Webex からのみ使用できます。

機能と言語のサポート

言語

サポートされている言語について確認するには、この [Webex ヘルプ センターページ](#) を参照してください。

[職場でのコラボレーションを改善する方法の詳細はこちら。](#)

お問い合わせ：webexforbroadworks@cisco.com

シスコの環境維持への取り組み

シスコの[企業の社会的責任](#)（CSR）レポートの「環境の持続性」セクションでは、製品、ソリューション、運用、拡張運用、サプライチェーンに対する、シスコの環境持続性ポリシーとイニシアチブを掲載しています。

次の表に、環境の持続可能性に関する主要なトピック（CSR レポートの「環境の持続性」セクションに記載）への参照リンクを示します。

持続可能性に関するトピック	参照先
製品の材料に関する法律および規制に関する情報	材料
製品、バッテリー、パッケージを含む電子廃棄物法規制に関する情報	WEEE 適合性

シスコでは、パッケージデータを情報共有目的でのみ提供しています。これらの情報は最新の法規制を反映していない可能性があります。シスコは、情報が完全、正確、または最新であることを表明、保証、または確約しません。これらの情報は予告なしに変更されることがあります。

Cisco Capital

目的達成に役立つ柔軟な支払いソリューション

Cisco Capital により、目標を達成するための適切なテクノロジーを簡単に取得し、ビジネス変革を実現し、競争力を維持できます。総所有コスト（TCO）の削減、資金の節約、成長の促進に役立ちます。シスコの柔軟な支払いソリューションは 100 カ国以上で利用可能であり、ハードウェア、ソフトウェア、サービス、およびサードパーティ製の補完的な機器を、利用しやすい計画的な支払い方法で購入できます。[詳細はこちらをご覧ください](#)。

米国本社
Cisco Systems, Inc.
サンノゼ (カリフォルニア州)

アジア太平洋本社
Cisco Systems (USA) Pte. Ltd.
Singapore

ヨーロッパ本社
Cisco Systems International BV
アムステルダム (オランダ)

シスコは世界各国 200 箇所にオフィスを開設しています。住所、電話番号および FAX 番号は、シスコ Web サイト: <https://www.cisco.com/go/offices> でご確認いただけます。

Cisco および Cisco のロゴは、米国およびその他の国における Cisco およびその関連会社の商標を示します。シスコの商標の一覧は、http://www.cisco.com/web/JP/trademark_statement.html でご確認いただけます。記載されているサードパーティの商標は、それぞれの所有者に帰属します。「パートナー」という言葉が使用されていても、シスコと他社の間にパートナーシップ関係が存在することを意味するものではありません。(1110R)。